

親子ふれあいフェスティバル②（運動会）の 取り組み

「バグズ カーニバル」 リレー編



きふみがしょうちえん

園庭のリレーにどの学年も加わる



次は任せたよ！

バトンを持って
走ってね！



走ることが楽しい子どもたちが大好きな遊びにリレーがあります。

走った先に待っている友達がいるということが、リレーの楽しさを何倍にもしてくれます。

たいよう組となつめ組はその楽しさを知っているからこそ、「仲間に入れて」と加わってきます。

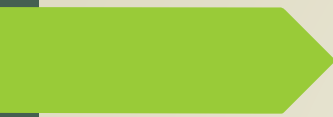
まずはエンドレスリレーをしました。何回走ってもいい、何回出入りしてもいいということで、こあら組の子も加わってくるようになりました。

たいよう組 チーム対抗の意識が芽生える



負けないぞ～！！





しばらく遊んだ後、たいよう組が、
「運動会でリレーをやりたい。」と
いう話題になり、2チームに分かれて、
リレーで勝負するようになりました。

毎日、繰り返されるリレー

少しで追いつくぞ～！



手を前に出していると、
バトンを受けやすいよ！



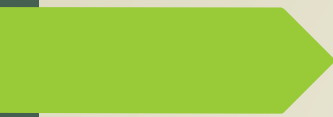
チームが決まり、毎日のようにリレーをするようになりました。それでも、まだまだチームが団結することは難しく、相手チームより遅れるとゆっくり走ったり、負けたらやめてしまったりすることもありました。しかし、それではいけないと思ったたいよう組の子どもたちは、作戦を立てて、どうにか速く走れるように考えるようになりました。

赤チーム・青チーム、それぞれ勝ちたい思い

バトンをもらうときは手を出そう！



バトンをしっかりと渡そう！



「バトンをもらうときは手を出そう！」、
「どんなに遅くなくても、次の子まで思い切り走ろう！」など、それぞれのチームに分かれて相談を始めました。
徐々に、チームとしての団結が見られるようになってきました。

先生チームも加わる！

先生チームには絶対に負けないぞ！



そんなある日、たいよう組で帰りの会をしていると、「先生チームもやったら？」という声が上がりました。

「いいよ、じゃあ、先生は黄色チームってことね。」

次の日、先生チームは、担任と主任。子どもたちは先生チームに負けないように真剣なまなざしでバトンを繋ぎました。

日に日に団結するチーム力！

これまでの過程や
子ども一人一人の思いを
感じながら、
応援しましょう！！



子どもたちは、はじめのうちは自分が速いかどうかということに固執していましたが、日に日にチーム意識が高まり、作戦を立てたり、応援したり、喜んだり、悔しがったりしました。

「リレーをしたい！勝ちたい！」という願いをチームで共有できたことで、子どもたち一人一人のリレーに対する思いに変化が見られました。

親子ふれあいフェスティバル当日は、どんな姿が見られるのが楽しみですね。当日の勝ち負けがすべてではありません。

その日に至るまでの心の育ちに目を向け、一人一人の思いを感じながら、しっかりと応援しましょう！

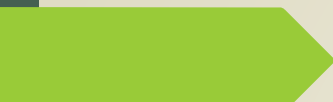
親子ふれあいフェスティバル②（運動会）の 取り組み

「バグズ カーニバル」 ダンス編



きんぎょがしょうちえん





これまで、いろいろなダンスに親しんできた子どもたちです。

今回は、バグズカーニバルなので、虫が出てくるムシムシサンバと親子で一緒に踊るウキウキパレードです。

楽しんで踊る子どもたちの姿をご覧ください。

「バグズカーニバル」



楽しみにしていてね!!

9月中旬までの姿から製作しました。

おうちの人を前にして、子どもたちはこの動画や写真にも増して生き生きとした姿を見せてくれるかもしれません。

また、いつもと違う環境に、思うような姿を表現できないこともあります。

それらを含めて、今の育ちであると捉えて、しっかりと受け止めて、子どもが伸びゆく姿を応援していきましよう。

保護者の皆様が参加する場面はたくさんあります。子どもと共にバグズカーニバルを楽しんでくださいね。